

さいたまマック 便り

2月

2015年2月号

～ 目 次 ～

秩父ニューイヤ―宿泊研修会感想	2
調理実習とスケジュール	13
はらたち日記	14
会計報告	16



「ニューイヤー宿泊研修会」

(I・T)

正月を家族としか過ごしたことの無い私は、仲間と行くこの研修会を、心待ちにしていました。正月うんぬん抜きにしても、大勢の仲間と宿泊旅行をするのは学生の時以来です。仲間と一緒に食事をし語らい布団を並べて寝る事はとても楽しいものです。

集合場所が私の住む町の沿線で集合時間も午後でしたので、当日は家で午前中たっぷり寝てゆっくり支度をしていどむことが出来ました。少し気が緩むと以前のだらしない生活リズムに戻ってしまうものだと思ふべき点もありますが、忙しいマック通い、AA 通いの中、たまには良しとしました。

熊谷駅で待ち合わせをし、秩父鉄道に乗って宿に向かいました。車内で皆で食事をとり、移り行く景色を楽しみました。宿に着いて皆で一服をし、川辺を歩きに行きました。不思議な色の石畳が印象的でした。

宿に帰ってから徐々に体調が悪くなってしまいました。前日から風邪を引いてしまった様でした。

食事をとり、夜のミーティングに参加しました。時間が無制限だったせいもあり、皆、普段は話さないような濃い話をしていたのですが、体調が悪かったため、自分の順番が回って来るのを待たずに、退席をしたのが心残りです。

翌日、朝のミーティングを終え、皆で宝登山神社に初詣に行きました。とても寒かったのですが、初雪を見ることができました。神社では、昨年自分の身に起きた数々の奇跡に、感謝し、今年も良い歳になるように祈って来ました。来年も参加するであろうこの研修会、今度こそ、万全の体調で臨みたいと思います。今年も神様に感謝できる様な、良い年にしたいので、日々励んでいきたいと思ひます。



「秩父宿泊研修会を終えて」

(K・H)

合宿というと、まず、高校時代の部活合宿を連想した。

練習、練習の辛いものだった。正直に言えば「ニューイヤー研修会」なるものも似たようなイメージを抱いていた。でも、違っていた。大宮駅、熊谷駅それぞれの集合時間、電車の中でみんなで食べた弁当。

二日目の初詣、ロープウェイ登山（下山がちょっと残念）それ以外は自由。勿論、夕食、朝食、ミーティングは決まっていたが、何か楽な気持ちに入っていた。

「年末年始に、お酒無し！！」

何も気にならなかった。本当に不思議である。夕食時になり、全員が顔を合わせた。初めて会う仲間、会っ

た事はあるが、話をしたことのない仲間、なじみの仲間等々、AA 各地区から参加していた初めて会う仲間が気になり、話を聞きたくなった。ミーティングは二つの会場に別れ行われた。私は禁煙会場の方に行った。その仲間も同じ会場だった。とても良い話が聞けた。大変な経験をしてAA にたどり着いたのだと思った。みんな各々いろいろな体験をしながら、AA で頑張っていると感じた。

自分もこれからは、アルコールと縁が切れるように AA に参加して行きたい。この宿泊研修会は良い勉強になり良い思い出になった。

ありがとうございました。

「秩父宿泊研修会」

(K・I)

長瀬へ行くまでは、まず自分自身が何も受け入れていなかった。去年、又は、その前の年に行った仲間たちが「あそこは、寒くて大変だよ！ひと晩中寒くて眠れなかったよ」そんな話を、各ミーティング場で聞いて、私が思ったことは、「そんな寒い所へ行かなくても。もっと暖かい方へ行けばいいのに…」と心の中でぶつぶ

つと不満に思っておりました。後でそんな自分に、後悔をする事になりましたが、12月31日の昼、大宮駅の豆の木で集合、とても暖かく、いい天候に恵まれて、マックの仲間たちと、昼は秩父鉄道の電車の中でのお弁当やおにぎりを食べ、私達の電車は、貸し切りのように電車が空いていて、上長瀬へ着くまで、皆で

ワイワイと楽しい一時でした。

民宿に着いて、荷物を置いてから、夕食まで、時間があったので、全員で岩畳の川原へ散策に出かけ、冬の山並みの風景が、とても美しくまた、空気がとても美味しく感じました。

何よりも、今のマックの仲間たちの一心同体と云うのか、とってもいい感じで、誰を見ても笑顔、笑顔で、私を含めてみんなが、「来て良かったね、幸せだね」と言いながら、夕日の中での記念撮影をしました。後で、その時の写真を見ると、本当にみんな、いい顔をしている。

アル中とは、思えないほど、美男美女ばかりだ？

民宿の食事も、とても美味しかった。

寒いなんて思っていた私は反省をした。冬だもの寒いのは当たり前なのに…。

宝登山神社の初詣では、初雪を見て、ああ、仲間と一緒にだから、心が暖かく感じるんだなあ、自分一人では元旦に初詣など行けなかったと思います。

秩父宿泊研修に参加できて、またひとつ気づきをいただきました。

今年こそ、愚痴を言う前に、自分自身を見つめ、考えて見よう、依存が強いから、つい愚痴を言ってしまう自分がいる。そんな自分のスポットチェックをしながら日々を生きていきたいと思います。

「秩父ニューイヤー宿泊研修に行って」

(T・S)

今回二度目の年末年始のニューイヤーである。一度目の時は、車での移動でしたが、今回は、大宮駅の豆の木で待ち合わせをして、電車で熊谷まで行き、熊谷駅で待ち合わせた仲間と合流し、秩父鉄道で上長瀬駅を目指した。

職員のアイディアで電車の中で、おにぎりや弁当を車内で食べようということで、車窓から見える景色を眺めながら、会話をしながら楽しい

旅行の始まりになった。2時間程の電車移動で長瀬荘に到着したのは2時位だろうか。民宿の中に入ると、数名のAAメンバーが先に到着しており、挨拶を交わした後、部屋に行き休憩した後、3時から川岸の石畳に散歩に、マックの仲間たちと向かった。きれいな川、神秘的な石畳、そこで記念写真を撮り、岩山にも登った。岩山に登れるとは、思わなかった。登った時には、高い所か

ら眺める景色に感動した。ひとりで酒に溺れてた時を考えると、今が信じられない。飲まないで仲間達と共に行動していれば間違いないと実感しました。

ゆっくりと流れる川と景色が心地良く、時を忘れることができた。その後、年末最後のミーティングがニヶ所に分かれ行われた。自分達の会場は、時間を5分程オーバーし全員の仲間に回り無事終わった。しかしもう一方の会場は2時間半かかったらしく大変だと思った。早く終わった仲間達は「紅白歌合戦とゆく年くる年」見ていた。暫くたって、他のミーティング会場でやっていた仲間達も疲れた感じで戻って来た。そし

てテレビで、元旦のカウントダウンと同時に雨が降って来た。寒い雨だったが、花火を何発か見る事ができて良かった。また、宝登山神社に参拝し、ロープウェイにも乗って、山頂に登ったがあまりの寒さにとんぼ返りで降りるのは早かったが、本当に寒かった。雪も降っていたし、蠟梅を見られなかったのは残念だったけど仲間と一緒に行動をできたのは、本当に良かった。帰りは、いつものうどん屋さんで美味しいうどんを食べて、帰宅となった。三度目も又、仲間達と一緒に来たいと思った。

すごく楽しかったです。本当に仲間には感謝です。ありがとうございました。

「ニューイヤーク父宿泊研修会」

(H・A)

恒例の秩父宿泊研修会、初めての参加。大宮駅12時でいつもより遅めで、軽めの朝食をとり、昼食のむすびを買い、大宮駅へ。熊谷集合の仲間と合流、車内で昼食。

民宿長瀬荘に到着。役員さんから名札と部屋番号、抽選番号が渡され、部屋へ。そして川原へ、岩の上へ自然豊かな風景、川へ石投げあつという間の時間が楽しめた。

部屋に戻り24時間ルームへ、飲

み物、食べ物がたくさん用意され夕食まで休めた。

夕食。品数の多い事、そばが美味しかった。楽しみにしていた抽選会、呼ばれるまでときどき、ハンカチ、シャンプー良い物が当たった。夜のミーティング、2組に別れ、1年のふり返りを話した。

花火の音がした、急いで玄関の方へ、表は小雨、宝登山神社の花火を3発見られた。何か良い物を見た、

得をしたような気持ちになった。

ひとりの正月。ここ数年、それでも手元には、酒は有りました。

今年は酒無しの正月が迎えられました。

テレビでは空からの初日の出、自分も空からの初日の出が見られまし

た。朝食、朝のミーティングと宝登山神社への初詣、おみくじも買いました。ロープウェイ上は寒かった。そうして楽しみの一つ、うどんを食べる事、うまかった。

役員の皆さん職員さん、仲間の皆さんありがとうございました。

「宿泊研修会参加について」

(H・S)

2015年年末年始フェローの2日間参加しました。依存症仲間との交流で一緒に行動し、新年を迎えた事により仲間意識がより一層強くなれたと思われ、新年の良いスタートがきれました。「自分を見つめて」というテーマで新年の抱負は「今日一日」積み重ねによるもので自分自身の見つめ直し及び、何故マックに通所しているのか？という自問自答のいましめとして今年のテーマを発表したと思います。

私の場合は昨年10月より通所が始まりようやく3カ月が過ぎようとしているところです。

ここに来て思うことは、人としてありかたや感謝の心、思いやり等々沢山ありますが、常にあなたは何者ですか？と自問自答で自分自身の見つめ直しより始まります。私自身の心の成長のまだまだ未熟な点多々

あるので毎日気付きをもらい、人格形成の基礎作りになっています。午前午後のミーティングは、当然の事、夜のAAにも行き、飲まない生き方を教わりつつも心の平和を唱え、いつも穏やかにいられる状態にできる事を学んでいます。

マックに通所しながら、飲まない生き方を続けられれば、未来は変わると思います。何故ならアルコールによって、脳が麻痺している状態で物事を思案できる訳なく、正気でいる事ができれば、考えも正常に戻るわけで行動が全然違います。飲まない事を続けていれば自分自身が変わり、回りにいるも変わってきます。

一番嬉しいことは、仲間はもちろん、健常者と言われる方々よりの支援があり、背中を押してくれる事です。これから毎日「小さな祈り」心の中で祈りながら「今日一日」を悔

いない様に生きていきたいと思いま す。ありがとうございました。

「かけがえのない体験」

(K・T)

2015年ニューイヤー。一年前の
時点では 顔も知らない人達(仲間)と
新年を迎えました。しかも、今まで
毎年酔いつぶれてたのに、今回はア
ルコールを一滴も飲まず「しらふ」
で迎えた新年。私は、2014年11
月27日より断酒をして12月4日
より、さいたまマックにお世話にな
っています。そしてそこで初めての
年末年始に、秩父宿泊研修という企
画に参加させて頂く事となりました。

研修場所は埼玉県秩父郡長瀬。熊
谷駅から秩父鉄道で50分程のこ
ろで自然に囲まれた静かな場所です。
今回のイベントに参加した人は、お
酒を飲まない人生を選択した人です。
一年で最もプライベートな時間を楽
しむ年末年始を仲間と共に過ごした
事により、一体感を感じると共に、
飲酒欲求を忘れさせる不思議な力を

感じました。「自分を越えた大きな力」
とは、この事なんだと体験すること
が出来たのです。

今回、最も大事でかけがえのない
体験です。勿論、河原を皆で散歩し
たり、予定外?の三時間ミーティ
ング、年明けの花火、カードゲーム
(UNO)、美味しい料理などなど仲間
と共有した時間はとても楽しく、お
互いの距離が近づいたと感じていま
す。宝登山の神社での初詣は、言う
までもありませんが「飲まない生き
方が出来ますように」と願いました。

ここで得たかけがえのない体験が、
これからの自分を後押ししてくれる
と信じています。

最後になってしまいましたが、今
回の研修会を企画・運営・引率して
下さった関係者の皆様には深くお礼
を申し上げます。

「ニューイヤー研修」

(T・M)

アルコール依存性と診断されたの
が8年前、AAに関わる様になった
のが一昨年の10月、昨年の7月中
頃に飲んでどうしようもなくなり地

元の精神病院に入院。無事に退院し
晴れて11月から通所が始まり、早
速の年末年始。この病気になってク
リスマスや正月は危ない時期になる

のに、余りの忙しさに全く実感が湧かないまま迎えた研修、大宮の待ち合わせ時間ギリギリで着き、暖かい陽の差し込む秩父線に乗り、昼食は皆それぞれに買うなり、作って来たオニギリを食べたりしてアッという間に上長瀬に着きました。

私の部屋は三人部屋で荷物を置いたら早速旅館の中をとりあえず探検し、非常口を見つけ試しに開けてみたら「壊すなよ」と職員さんに注意されました。立て付けが‘あれ’で閉めるのに苦労し一瞬、焦りました。

15時から散歩という事で仲間や職員さんと一緒に川原（荒川）をゆっくり下り散歩しました。

大きな岩山に登ってみて川が浅いから（きれいだから）川底まで良く見えました。とても良い眺めで感動して「オー」と声をあげたのを覚

えています。

夕食も、とても美味しく、キッチリおかわりもしました。ただ、一部の仲間が「この肉は猪なのかなあー？」と言っていたりしましたが、思わず黙ってしまいました。すみません！そういう仕事をしていましたが食った事の無い物は解りません（豚っぽいな、とは思いました）。食事の前にもやっていたUNOを食後もしたんですが、勝ち抜け出来なかったのは仕方なく残念でしたが、みんなで笑いながら楽しめたのは嬉しかったです。

年も明けて、宝登山神社でお詣りをしました、ステップの事が頭から離れず、手を合わせても何も考えが浮かばず、書いている今も忙しくて、毎日がアッという間に過ぎて行きます。でも宿泊研修は楽しかったです。

「秩父ニューイヤー宿泊研修会を終えて」

(1・1)

31日、1日と2日間の秩父ニューイヤー宿泊研修。結婚して18年おおみそかに家を空けるなんて始めての事（もっとも私がない方が、我が家は平和で健やかなお正月だろう）。

私は私で、せっかくのこの2日間楽しまなきゃ損！な気持ちでいざマ

ックの仲間と秩父へ。

宿について一段落したら、近くの川の石畳を散歩。川の流れの音が気持ちいい。空気が冷たいけど気持ちいい。気が付いたら、大きな岩を無心に登っていてうっすら汗をかくほどだったが、それも子供に返ったようで何だか楽しい。宿に戻ってから

は、仲間と「UNO」を始めた。ゲームをすると人が変わる……。のは私だけではないみたい。

職員さんの「緑なんか大嫌いだー！（カードがなかなか出なかった時、放った一言）」に笑いがとまらなかった。

「UNO」に続いて豪華な夕食、くじ引き、翌日の宝登山参拝と楽しいスケジュールは続いたが、驚いたのは、一つ一つ楽しめている自分がいたこと。

今までに数え切れないほど行った

家族旅行での、気に入らないことがあれば文句、ヒステリーを起こしまくりの私は、一体全体何様だったのだろう。楽しいはずの家族旅行をどれだけ邪魔してきたことだろう。

翌日、いろいろな思いを胸に、夫も息子も実家に帰ってしていない留守の自宅にそっと帰ったら、玄関には、夫がつけてくれた、正月用お飾りが飾ってあった、

マックの職員さん、仲間、家族、全てに感謝で始められたことに感謝。



「ニューイヤー秩父宿泊研修会に行って」

(T・N)

自分は31日も仕事で、仲間と一緒に
行けなかったのが残念でした。
仕事が5時に終わるのももどかしく
思いながら、仕事をしていました。

その日に限って5時には終わらず、
45分残業になってしまいました。
歩いて20分かかるバス乗り場の、
市立病院まで早足で歩いて、バスを
待っていると6時過ぎに、長瀬にい
る職員から電話があり「今どこにい
る？浦和あたりにいるの？」と聞か
れ「市立病院のバス乗り場にいる」
と答えました。「ああ分かった」。「と
にかく8時頃には着ける」と言いま
した。「夕食はとって有るから、気を
付けて来るように」と言われ「分か
りました」と答え電話を切りました。

北浦和行きのバスが来たので乗り、
北浦和から大宮へ出て、大宮から高
崎線に乗り、鴻巣でアーバンに乗り
換、熊谷で降りて秩父線に乗り上長
瀬駅に着きました。

歩いて民宿に着くと、Oさんが出
迎えてくれました。

早速夕食をごちそうになり、民宿
の方が親切に天ぷらを揚げ直して下
さったので、大変美味しく頂き、本
当に感謝しました。夕食を終えてす
ぐにミーティングに参加させて頂き

ました。テーマは「転機」との事で
分ち合いをしました。

ミーティングを終え、そのまま、
仲間と楽しく夜おそくまで、色々
話をして過ごしました。紅白歌合戦
を見て、12時半ごろに部屋に行き眠
りに着きました。

4時ころ目がさめ、24時間ルーム
に行ってみると、太田グループのS
さんと幸手グループのHさんがいま
した。今年はほとんど分ち合いも無
く、毎年24時間ルームでの分ち合
いを楽しみにしていたので残念でし
た。

部屋で初日の出をおがみしました。
朝食の後ミーティングでアノニマス
ネームを今年から本名から「てっ
ちゃん」に変えさせていただくと
言いました。

ミーティングの後に、グレープバ
イン所沢グループのTさんにごあい
さつをしていただき、私のスポンサ
ーのスポンサーです。初めてお会い
したので、いろいろとスポンサー
から話をうかがっていると、あいさ
つをさせて頂き本当に良かったと思
いました。

解散後、仲間と一緒に宝登山神社
にお参りしてから、ロープウェイで

頂上まで登り、すぐ下りて来ました。 } まいました。
私は仲間と離れていたので大声で呼 } 昼食をいつものうどん屋さんで食
び戻されて、仲間に迷惑をかけてし } べて解散しました。

「ニューイヤーの秩父の思い出」

(K・Y)

民宿長瀬荘に午後 2 時頃に着く。 } でした。
すぐに名札をわたされる。2 階の部 } ひと休みして年末ミーティング、
屋に行き自分達の荷物を置いて、そ } が始まり、25 名で 9 時半に終わ
れから長瀬荘の近くの川にマックの } ました。仲間と話しをしていて「自
仲間と歩いて行く。 } 分は南相馬」と言った。もう一人は
長瀬の岩壘を見ながら川に小石を } 「自分は郡山だ」と言った。福島
投げて水切りが始まった。 } の浜通りと中通りとの話がはずまし
2 回、4 回みんな楽しそうにして } た。
いた。何年ぶりの石投げ、水きりか、 } おおみそかのカウントダウンが始
懐かしく思った。 } まって、花火が 3 発上がりました。
「ここがトラ岩です」と言ってい } 外は雪まじりの雨が降っていました。
る人がいる。空気が冷たく、昔がよ } 次の日 8 時に朝食、9 時から新年
みがえってくるようでした。 } ミーティング。10 時チェックアウト
2 時間くらい川原にいたと思う。 } 後、マックは、20 分くらい歩い
古代国際博物館の前を歩き、小鳥の } て宝登山神社に全員で初詣をしまし
鳴き声が聞こえ楽しかった。自然っ } た。
て良いものだと思います。 } ロープウェイで、宝登山に登って
宿に戻り夕食、海の幸、山の幸を } 風が冷たく寒いので、すぐ下りて、
食べ、腹がいっぱいになり良かった } いつものうどん屋で昼食。うどんが
です。それから名札にある番号で抽 } おいしかったです。「ここ(うどん屋)
選会が始まりました。 } で解散です」と言われて、自分はひ
自分の番号が 25 番、袋の中に } とり長瀬の駅まで歩いて行きました。

「'15 ニューイヤー宿泊研修会にて」

(H・S)

鬼のマックらしからぬ、12月31日の集合は、大宮駅 12時20分発の電車ということで、朝ゆっくり寝てから出ると思ったが、いつもと変わらず起きてしまい、損した気持だった。

秩父鉄道に乗り換えて、車両はアル中軍団という感じで昼食です。私は仲間のYさんに貰った‘ばくだん’おにぎりをいただきましたが、無骨な形でもどこか懐かしく、優しい味わいで感激しました。

無事、新年をしらふの状態を迎え、宝登山神社で雪のちらつく中、初詣する事ができました。ロープウェイに乗り宝登山へ。あまりの寒さに仲間達はUターンしたとは、知らず、山頂に登ってしまい、一人取り残される大失態をし、仲間に迷惑をかけてしまいました。

今回のフェローの仲間の有難さを実感し、実行委員の仲間、長瀨荘の関係者の皆様には大変お世話になりました。また1年後、この場所で再会できる事を楽しみにしています。



長瀨 荒川の川原



夕食後の抽選会



仲間との分かち合い



宝登山神社初詣

昨年12月の調理実習



マック施設内での調理になりました。
鍋やきうどんとおにぎりでした。



2月の通所者外プログラム

- 6日(金)・・・スポーツプログラム (障害者交流センター)
- 10日(火)・・・調理実習 (障害者交流センター)
- 15日(日)・・・さいたまマック第11回ステップセミナー
(さいたま市産業文化センター)
- 21日(土)・・・A A 40周年記念 (神奈川県民ホール・横浜開港記念館)

2月のスタッフ渉外・メッセージ活動

(近隣地域の病院、福祉、保健所、施設への広報と交流)

- ・ 4日水曜日 マック・ダルク連絡会 18:30~20:00
北区王子保健所家族教室 14:00~16:00
- ・ 7日土曜日 与野中央病院 13:45~15:30
- ・ 12日 木曜日 久喜すずのき病院 13:30~15:00
- ・ 14日 土曜日 家族教室済生会鴻巣病院 13:30~15:30
- ・ 19日 木曜日 所沢慈光病院 13:30~14:30
- ・ 20日 金曜日 済生会鴻巣病院 14:00~15:00
- ・ 25日 水曜日 県立精神医療センター 14:00~15:00

福祉・保健所・病院から講演依頼があれば協力させて頂いています。

「あの人が残してくれた宝物・・・遺族の独り言」

はらたち日記

影下 妙子

○月○日

朝早く母の家を出たものの、祖母の気持ちが痛いほど分かってしまっている小学生の私。そのまま家に帰れる訳も無く、夕暮れまで田んぼで遊ばなければなりません。春の田んぼは嬉しかった、夏の田んぼは楽しかった、秋の田んぼは寂しかった、そして冬の田んぼは哀しかったのです。母の住む山の向こうにお日様が静かに沈む頃、祖母の待つ家を目指して一目散に帰りました。

私が母の所に行きたくない理由が、何処からか、誰からか、祖母に伝わったらしいのです。それは、私が高校を卒業する頃だった様な気がします。「行きな。」と、全く言われなくなりました。

・・・その後日談をちょっぴり・・・

祖母が80歳を過ぎた頃、不整脈で入院した時の出来事でした。自分の命の期限を感じたかのように「なんだかんだ言っても私は幸せ者だった、良い人生だったと思ってるよ。たった1つだけ後悔してるのは、嫌がる妙子を親の所に無理矢理やってしまった事だわ。本当に悪い事したよ私は。妙子に謝らないと死ねないんだよ。」と叔母に語ったらしく、即「妙子～！バアちゃんが、お前に悪かったって、後悔してるって、謝るって言ってたけど、妙子は許すよな！80過ぎたバアさんを恨んだって仕方ないだろうに。なッ、妙子は賢いから許すもんな、許してやりな。」と、泣きじゃくりながら私に『許せ』と言う。「叔母ちゃん、私恨んでなんかいないもの、怒ってなんかいないもの。」そんな事になってるなんて、私はびっくり。意識のしっかりしている祖母に私は言えた。「ちっとも怒ってなんかいないよ、忘れてた。」って。

時は流れ、私を我が子同様に可愛がって育ててくれた、父方の叔父も叔母も、母方の叔父も叔母も、そして『許せ』と泣き叫んだその叔母も、みんな

亡くなった。一番長寿だった母も一昨年90歳で亡くなり、後を追うように義父も亡くなりました。義父は脳溢血で倒れて1年10ヶ月、日増しに可愛いお爺ちゃんになって行きました。「妙子は賢いから許せよ。」って、今となつては誰も言うてはくれないけれど、『歳を重ねる』ってこういう事なのでしょう。煙の向こうの義父を睨んだ回数分、見舞いに行けたような気がしません。…後日談おしまい…。

○月○日

騙し打ちで入院させられた夫に、どんなに睨まれても無視されても、今は、悪い人じゃないような気がしてきました。東京の西の外れの病院から帰る時、田んぼで蝶々を追いながら夕暮れを待っていた頃が蘇って来ました。みんな良かれと思ってやっているのに、みんな一生懸命やっているのに、何かがずれていて何かがおかしい。そして冬の田んぼのように、なぜだか哀しいだけ。

○月○日

病院のワーカーさんから「帰ってくれ！」と厳しい口調の電話。その言葉のハシバシに待って頂けるとか、許して頂けるとか、感じられませんでした。「長い間ありがとうございました、ご迷惑をおかけしましたが、本人の好きなようにさせて下さい。」「エッ！！」ワーカーさんは想定外の返事に驚かれた様子でした。「預り金で精算し残金は持たせません。お荷物は、宅配便で、・・・。」と説明されたような気がしました。お酒の匂いを振り撒きながら帰って来たのは、その電話から4時間が過ぎた頃。「お帰りなさい。」「おう！」特に威張った返事が返ってきました。

「家族会」のご案内

(本会は成人男性に限らせて頂いております)

日 時： 平成27年2月21日(土曜日)

18時より19時30分まで

場 所： さいたまマック

後援会 12 月会計報告

収入の部	会 員 献 金	176,000	支出の部	通 信 費	20,910
	賛 助 会 員	23,000		印 刷 費	10,800
	法 人 会 員	50,000		事 務 費	49,651
	会 場 献 金	1,550		行 事 費	50,000
	雑 収 入	0		雑 費	1,680
	① 入 合 計	250,550		運 営 委 員 会	0
				③ 収支差額 (①-②)	117,509
		前月繰越金	3,090,607		
		次月繰越金	3,208,116		



インフルエンザが
流行っていま～す。
外出から帰ったら、うがい・手洗い
をしましょうね～(*^_^*)
マックでは毎日、やってま～す。



発 行 : さいたまマック後援会

住 所 : 〒337-0032

さいたま市見沼区東新井710-33 鎌倉ハイツ1階さいたまマック内

Tel & Fax : 048-685-7733

Eメール : saitama-mac@tbj.t-com.ne.jp

ホームページ : <http://www.saitama-mac.com>

献金 宛先 : さいたまマック後援会 <郵便振替、銀行振込共に>

郵便 振替 : 00100-7-151361 さいたまマック後援会

銀行 振込 : 埼玉りそな銀行 北浦和西口支店 普通3933653